

第八回 ちよつとやそつとの恋じゃない！本気の…の巻
△前回までのあらすじ△
「東京かわら版」を隅から隅まで愛読する普通の女子大生・安藤千代女は落語家・二遊亭扇楽に愛の告白をされ、心は日々に乱れる。自一杯のオシャレをして、彼の勉強会へと向かった。
扇楽さんの勉強会で素晴らしい『黄金餅』を聴いて、千代女は胸の震えが止まらなかつた。どこをどうやって家まで帰ったか思い出せないくらいだ。今もまだ興奮していて眠れない。それぐらいすごい『黄金餅』だった。あそこまでリアルなひりひりした感じ！千代女もう完全ノックアウト！

※「→」はサインと写真をもらってきてやっつきやしながら歩きましょう～。

こんな落語を繰り出してくる扇楽さんのこと、ますます気になる力モ…うん、やっぱ千代女、扇楽さんの愛の告白に応えることにする！千代女がそう決心するまでに、まる二年の歳月が流れていた。

そんなある日、ママと伊勢丹へお買い物に行く。お化粧品売り場で先行発売のポーラ・マルシエのお粉を買って、婦人服売り場でトッカのワンピを試着。ダイエットがうまくいっているせいで、こここの7号がするつと入る。予想以上に似合ってしまい、「誕生日も近いし」ということで、特別にママが買ってくれた。ラッキー！ケイタマルヤマでは、ガーベラのような薄いオレンジ色のお花がたくさん刺繍されている、それはそれはきれいなクリーム色のカーディガンも購入。ああ、早く着て歩きたい！疲れたのでロイヤルコペンハーゲンティーラウンジでお茶をする。もちろんいつもクリームティーセット。サクサクしたスコーンにクロテッドクリームとブルーベリージャムをたっぷりとのせて…ああん、美味しいー、千代女シアワセ！！アーレグレイを一口、ふと窓の外に目をやると雨が降りだしていた。あれ？あそこに見えるのは見慣れたばんばんにふくられたジャックウルフスキンのリュック！扇楽さんだわ！手元がどうやつたって太刀打ちできない大人の女性だ。二人は一つの傘の中で、紙切りみたいなきれいなシルエットになつた。

ウソ、ウソよ！扇楽さんが他の女性といなんてあり得ないわ！わたしのことが好きだって言つたのよ！千代女、信じない！

頭をハンマーで殴られたよう。頭の中を奔りの悲しみがとまらないがぐるんぐるんまわつててる。ズキンズキン痛む。

頭の中を奔りの悲しみがとまらないがぐるんぐるんまわつててる。気が付けば、雨の中、傘もささずに一人歩いてた……。ドンつ、人にぶつかって、水たまりの中へ転ぶ千代女。もう、もうイヤ！何もかも……。

日本で唯一の演芸専門誌 落語講談浪曲 東京かわら版

定期購読のおすすめ

- 送料0円！（弊社が負担いたします）
- 更新を事前にお知らせするので安心！
- 売り切れの心配なし
- 月末までにお届けするので便利！

1年間の定期購読料
420円×12冊=5,040円（税込）

バックナンバーのご案内

「東京かわら版」買ひ忘れた暑は御座いませんか？
今ならまだお求めが可能です。小社まで在庫と送料をお確かめの上、お申し込みください。
ご送金確認後、10日以内にお送りいたします。
※事前に内容をお問合せの上、ご確認ください。

●お申込みは郵便振替又は切手で（都内各寄席・大手書店でも発売中）
・郵便振替口座番号：00190-6-194856 (南)東京かわら版
・宛先：〒104-0045 東京都中央区築地1-9-1井上ビル4F (南)東京かわら版
・お問合せ：TEL.03-3542-3610 FAX.03-3542-3611 (平日10時～18時)
※合計金額2,000円以上の場合は、送料は弊社負担です HP:<http://www.tokyo-kawaraban.net/>

♪(知らなきや) 不良になつちまう♪ 円朝まつりステディ・お遊び案内

今年で円朝まつりも9回目。家族でカップルで仲間でいろいろなシチュエーションがあると思う。編集部でもトレンドなものの、定番のものを考えてみた。これでキミ（たち）にとって円朝まつりがステディなものになること請け合いだ。

健闘を祈る！

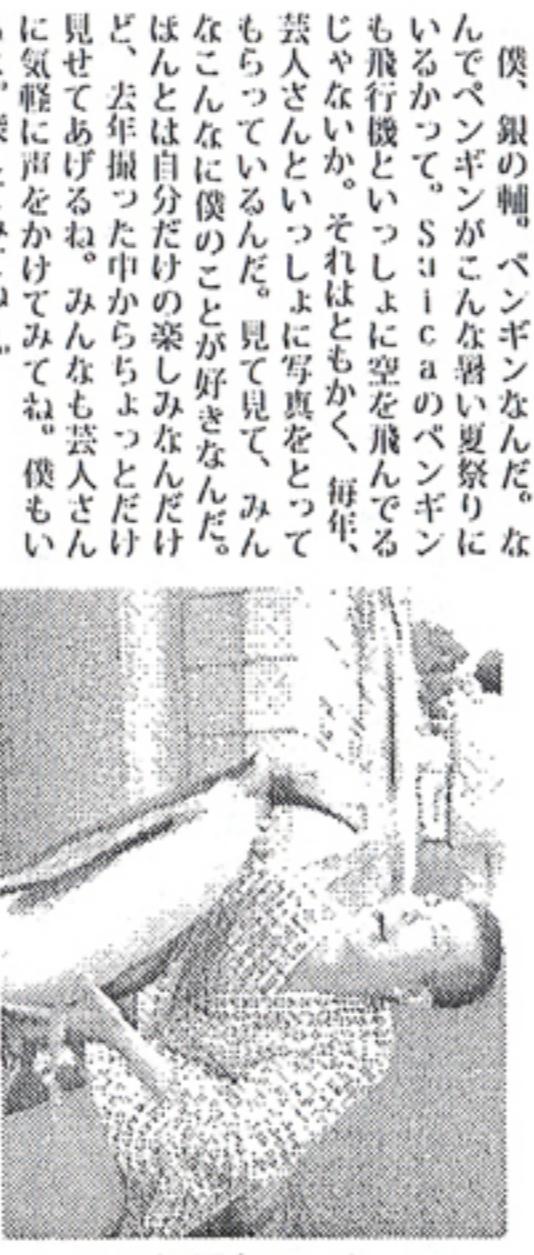
<提案1>とある肉食女子の一日

「まじっくアサダ家」にて、ギロギロと目を光らせつつマジックを見つめる。思わず手品グッズ購入。→あまりの暑さに入館料を払い、冷房ガガガのところで幽霊画を鑑賞しつつ涼む（というか冷える）→「EnjoShop」にて、ろんだいえんを買ってサインをもらい、居い中、新作落語の未来について熱い話をする。→自分をイメージしたカクテルを作れ。と「柳田カクテル之進」で丈二師匠に強要。→「お囃子茶屋」で、百歳正蔵の出囃子をリクエスト。→「馬生の何でも相談室」で両思いのはずの彼氏が、よその女といふところを見てしまったことを相談。なぐさめてもらう。→「本屋高尾」にて、橋田和浩の著作三冊を全て購入、サインと為書きのほかに、素敵な落語のフレーズを書いてもらう。→「立呑屋文左衛門」でモツ煮込みとホッピーで疲れた身体に乾杯！

銀の輔コレクション

取って出し

撮影=高野 ひろし



文左衛門師匠に抱えられて



荀太郎師匠によるかわいがり

三三師匠といっしょに

<提案2>食べ歩きツアー

夏の暑い日、何は無くともまずは「半分アワ（金也）」で生ビールを一杯。喉を潤したら腹に何かを入れなくば。「寄席のトリ（世之介）」で焼鳥を→ちょいとおしゃれにカクテルを。「柳田カクテル之進（丈二）」でほろ酔い気分。→夏といえばおでん。「立呑屋文左衛門（文左衛門）」でおでんとホッピーでハッピー。→少しお疲れ気味。「NEW替り目（うん平）」で元気の出るドリンクを飲んで疲労回復→今日の食事は数量限定のカレー。「ライスカレーはしゃじで食う（小三治一門）」→食後の一杯。「ドッグのコーヒー（世津子・小菊）」で冷たいアイスコーヒーに舌鼓。→デザートにはかき氷。円朝まつり初回から続く老舗の「氷金時（金時）」でサッパリと。

※ここで紹介した以外にもおいしいお店がたくさんありますよ♪

<提案3>円朝まつり歩き

たぶん草食女子篇

まずガイドブック入手！→福扇に並ぶ（1本しか買えない…）→扇子お焚き上げ遠巻きに鑑賞→氷金時でひんやりひとやすみ→ひよろびり＆ハルベル堂で大人買い・人混みに負けずにせんじんEnjoShop（反時計回りに）→いつたん出て、いせ辰やら芋甚やらミルクホールやら千駄木をちょっとぶらぶら風にあたる→扇遊・こみちショーケースを目指して戻る→参道側でなにを食すか迷う（カレーは完売とみて、冷汁か？焼きそばか？）→円朝のお墓に手をあわせたり、幽霊画をみたり、パフォーマンスを楽しんだり→カクテル之進のカクテルを片手にクイズに参戦→冷やしみかんを片手にお囃子茶屋で一眼→そうこうしているうちにきっとクイズ大会がはじまって住吉踊りがはじまってフィナーレです。おつかれさまでした。

※「→」はサインと写真をもらってやっつきやしながら歩きましょう～。

連載 小説

だつて…スキなんだもん！ 安藤 千代女

安藤 千代女

△前回までのあらすじ△

「東京かわら版」を隅から隅まで愛読する普通の女子大生・安藤千代女は落語家・二遊亭扇楽に愛の告白をされ、心は日々に乱れる。自一杯のオシャレをして、彼の勉強会へと向かった。

扇楽さんの勉強会で素晴らしい『黄金餅』を聴いて、千代女は胸の震えが止まらなかつた。どこをどうやって家まで帰ったか思い出せないくらいだ。今もまだ興奮していて眠れない。それぐらいすごい『黄金餅』だった。あそこまでリアルなひりひりした感じ！千代女もう完全ノックアウト！

△第八回のあらすじ△

「東京かわら版」を隅から隅まで愛読する普通の女子大生・安藤千代女は落語家・二遊亭扇楽に愛の告白をされ、心は日々に乱れる。自一杯のオシャレをして、彼の勉強会へと向かった。

扇楽さんの勉強会で素晴らしい『黄金餅』を聴いて、千代女は胸の震えが止まらなかつた。どこをどうやって家まで帰ったか思い出せないくらいだ。今もまだ興奮していて眠れない。それぐらいすごい『黄金餅』だった。あそこまでリアルなひりひりした感じ！千代女もう完全ノックアウト！